

③減災に向けた更なる取組の推進（ソフト対策）

主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	実施主体	概ね1年			概ね5年			大田区	世田谷区	府中市	調布市	狛江市	稲城市	多摩市	川崎市	東京都建設局 河川部防災課	東京都総務局 総合防災部	神奈川県 災害対策課	神奈川県 泉土整備局	東京管区気象台	京浜河川
				直ちに検討、 必要な対策を調整のうえ実施	短期的に検討、 必要な対策を調整のうえ実施	継続して検討、 必要な対策を調整のうえ実施																	
重要度に応じた情報の伝達方法及び防災情報の共有化のための取組	自治体との光ケーブル接続	確実な情報共有のための光ケーブル接続及びシステム構築	国、市、区						○	×	×	○ 実施済み 継続して運用していく	×	×	×	×							○ 要望により対応
	簡易型河川監視カメラの設置	簡易型河川監視カメラの設置	国、都、県、市、区						×	×	×	○ 監視カメラ2台増設予定	○ 設置済み	×	×	○ 監視カメラ7台設置予定	○ 引き続き情報共有を行う		×	○ 令和元年度設置済 三沢川			○ 簡易型河川監視カメラ 8台設置予定
関係機関が連携した水害に対する事前準備のための取組	多機関連携型タイムラインの策定、運用	国土交通省・気象庁及び多摩川浸水域の自治体によるタイムラインの策定運用	国、都、県、市、区						○ 令和2年度より試行運用開始	○ 令和2年度より試行運用開始	○ 令和2年度より試行運用開始	○ 令和2年度より試行運用開始	○ 令和2年度より試行運用開始	○ 令和2年度より試行運用開始	○ 令和2年度より試行運用開始	○ 令和2年度より試行運用開始	○ 引き続き、タイムラインの情報を共有するなど、区の取組を支援していく	○ 令和2年度より試行運用開始	○ 令和2年度も引き続き策定に参加	○ 令和2年度より試行運用開始		○ 多機関連携型タイムラインの試行運用にあたり、タイムライン適用及びステータス切り替えの判断に資する気象情報の提供・事務局協議を行う	○ 多機関連携型タイムラインの試行運用にあたり、タイムライン適用及びステータス切り替えの判断に資する気象情報の提供・事務局協議を行う
		マスコミ・ライフライン・交通事業者等を含む、タイムラインの策定運用	国、都、県、市、区						×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×			○ 実施予定
	講習会等によるマイ・タイムラインの普及促進	出前講座等による講習会の実施	国、都、市、区							○ 令和元年度実施済み 令和2年度引き続き実施予定（8月～）	○	○ 引き続き実施	○ 実施済み 継続して実施していく	○ 市民向け講演会を検討中	○ 防災講話による説明	○ 引き続き実施 多摩市合同総合防災訓練での実施 出前講座の実施予定	○ 令和元年度に全戸配布した防災タブロイド誌においてマイタイムラインツールを掲載しており、令和2年度は出前講座等やHP等を通じて作成の支援に取り組んで行く	○ 町会・学校・企業等に対して東京マイ・タイムラインの出前講座の実施予定					○ 引き続き実施
		河川協力団体等による講習会の実施	国、市、区						○	○	×	×	×	×	×	×							
支川の氾濫に着目したハザードマップ等の作成と水害リスク情報の周知	浸水想定区域図の作成		都、県						○					○ いなぎ防災マップの更新			○ 想定し得る最大規模に対応した浸水想定区域図をすでに作成している		×	○			
	ハザードマップ策定		市、区						○ 令和2年度4月改訂済み	○	○ H29年度に作成済み	○ 令和2年度ハザードマップ改訂予定	○ 多摩川洪水時の避難場所の見直しに伴うハザードマップを作成予定	○ いなぎ防災マップの更新	○ 東京都の新たな想定に基づくハザードマップの作成	○ 市内準用・普通河川を含めてH29年度に作成済み							
	住民への周知		都、県、市、区						○ 令和2年度8月全戸配布予定	○	○ 継続して実施	○ 令和2年度ハザードマップ全戸配布予定 出前講座での周知 想定浸水深等表示板を掲出予定	○ ハザードマップを全戸配布予定 想定浸水深等表示板を掲出予定	○ いなぎ防災マップ市内全戸配布	○ 作成したハザードマップの全戸配布	○ 防災タブロイド誌にてハザードマップを全戸配布済み 継続して住民への周知を実施							
内水氾濫に着目したハザードマップ等の作成と水害リスク情報の周知	内水浸水想定区域図・ハザードマップの作成・周知		市、区						○	○	○ H26年度に作成・周知済み	○ 東京都管理河川に関しては、ハザードマップに掲載・周知	○ 内水浸水想定区域図を作成予定	○ 三沢川浸水予想区域の周知	○ 東京都の新たな想定に基づくハザードマップの作成新たな想定に基づくハザードマップの作成	○ 浸水シミュレーションの最終的な精査公表に向けて関係局と協議調整作業							
水害リスクラインによる水位情報の提供	水害リスクライン公表		国						○					×	○ 作成したハザードマップの全戸配布								○ 本省にて公表済 R1.9.11

③減災に向けた更なる取組の推進（ソフト対策）

主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	実施主体	概ね1年			概ね5年			大田区	世田谷区	府中市	調布市	狛江市	稲城市	多摩市	川崎市	東京都建設局 河川部防災課	東京都総務局 総合防災部	神奈川県 災害対策課	神奈川県 県土整備局	東京都区気象台	京浜河川
				直ちに検討、 必要な対策を調整のうえ実施	短期的に検討、 必要な対策を調整のうえ実施	継続して検討、 必要な対策を調整のうえ実施																	
関係機関が連携した 水害に対する事前準備 のための取組	メディアと連携した情報発信の強化	ケーブルテレビ会社との連携 SNS等を活用した情報発信	国、 都、市、区				○	○ 防災行政無線と連携済 み	○ 引き続き実施	○ 調布市HP災害時用 トップページの改修 ツイッター、フェイス ブックの活用	○ ケーブルテレビ局と協 定締結済み SNSによる情報発信を 行っている	○ 稲城市公式Twitter 稲城市防災フェイス ブック	×	○ CATV各社との協定を 基にデータ放送で情報 配信しているほか、 Twitter公式アカウン トにて防災情報を配信 している	○ 引き続き、国交省と情 報共有を図る	○ Twitter等の様々な ツールを用いた情報発 信を実施 デジタルサイネージを 活用した風水害を含め た情報発信の強化							○ 引き続きご要望があれ ば接続します。 (Youテレビ、イッ つ・コム、湘南ケーブ ルテレビに接続)
	要配慮者利用施設の避難確保計画作 成の促進	避難確保計画作成講習会開催	国、 市、区				×	○ 未提出施設または新規 施設へ必要があれば実 施	○ 実施済 継続して実施していく	○ 京浜河川事務所のご協 力のもと、要配慮者利 用施設向け水防講習会 を開催し、避難確保計 画等について説明を 行っている。	○ 多摩川洪水浸水想定区 域内の要配慮者利用施 設については全ての施 設で避難確保計画を策 定済み	×	○ 福祉施設や児童施設の 会合において、避難確 保計画作成の説明をし ており、引き続き実施 予定										○ 支援
	関係機関が連携した 水害に対する事前準備 のための取組	避難確保計画作成後のフォローアップ及 び訓練実施の支援	国、 市、区				×	○ 出前講座等により訓練 等へ支援の実施	○ 実施済 継続して実施していく	○ 京浜河川事務所のご協 力のもと、要配慮者利 用施設向け水防講習会 を開催し、避難確保計 画等について説明を 行っている。	○ 避難確保計画作成の手 引き及び訓練指導	×	×										○ 支援
	防災教育の推進	教員への防災教育支援の実施	国、 市、区					○ 防災講話及び防災訓練 等の実施	○	×	○ 毎年防災教育の日とし て学校と連携した取組 を実施している	○ 防災講話及び防災訓練 等の実施	×	○ 京浜河川事務所等を連 携し、教員へ風水害等 の防災教育を実施して いる 引き続き実施予定									○ 引き続き実施 水防災教材の活用(モ デル校による試行授 業)
		地域住民や小・中学校生等への出前講座 による防災教育の実施	国、 市、区					○ 防災講話及び防災訓練 等の実施	○	○ 引き続き実施	○ 防災教育の日や出前講 座を実施している	○ 防災講話及び防災訓練 等の実施	○ 地域住民への出前講座 の実施	○ 地域の要望に応じ、防 災出前講座を実施して いる									
自治体職員対象の排水ポンプ車運転 講習会の実施	自治体職員対象の排水ポンプ車運転講習 会の実施	国、 市、区					○ 区職員に 操作講習会を実施	○ 排水ポンプ車を購入時 に講習会を実施	×	○ 外部の排水ポンプ車運 転講習会への参加を検 討	○ 排水ポンプ車運転講習 会に参加予定	○ 担当職員の排水ポンプ 操作技術の習得	×	○ 排水ポンプ車運用訓練 (図上、実地)を実施 予定									○ R2.1.29実施